

縄南中通信



平成26年 9月 1日 発行
2014年度 第5号

「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」

東大阪市立縄手南中学校
校長 日比野功

教育活動の重点キーワード

「縄南道」の形成、「心・技・体」の研鑽

3年生、先輩の財産を受け継ぎ、新チームでさらなる「勝因」の追求を！

夏休みという1つの節目が終わり、新しい時間がスタートしました。縄手南中学校は日本一を目指し前進していますが、この節目の時期に今一度「勝因」と「敗因」を整理し、新たな進化に挑戦したいと考えています。「勝負は時の運」という言葉もあるように、頑張った取り組みがすぐに結果に表れることばかりではありません。むしろ、すぐに結果がでるようであれば、先にはその目標設定のレベルよりはるかに高い目標が多く存在するということです。縄手南中学校では「一生懸命」「ていねい」「ひたむき」というものが「勝因」であり、逆に、「適当」「だいたい」「いい加減」は「敗因」であるとしています。従っていつも伝えているように、「だいたいできた」は「勝因」ではなく、「だいたいにしかできなかった」という「敗因」につながることを肝に命じなければなりません。また、目標達成という「結果」につなげるためには、「勝因」の中にも今すぐにできることと時間をかけなければならないことがあり、今すぐにできることとして、「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」があり、「人格形成」を高めるために心して行動を成さねばならないということも日頃伝えている通りです。この夏、3年生はクラブの試合等で最後の大会を戦いました。結果は当然いろいろありました。歓喜に声を出した瞬間も、悔し涙を流した時もいろいろありました。ただ、縄手南中学校の3年生が高く評価されたことは、どのクラブの会場でも、「きちんとあいさつができること」「しっかり声を出してがんばれること」「マナーがよく大会運営に大きく貢献できていること」「大会運営者等への感謝の気持ちが表わしていること」「劣性であっても全力疾走できていること」が共通の評価でした。「こんなチームが勝って欲しい」「こんなチームになりたい」と大会関係の方々から評価をいただいていたことは事実です。「全力疾走」「あいさつ」は「勝因」であることには間違いありませんが、歯を食いしばり持続させなければならない努力はまだあります。

この夏、私は本校の生徒の頑張りを見たり、高校生のプレーを見たり、本校にも来ていただいたオリンピックメダリストの田本博子さんが指導されるチームを見たりして、この9月から縄手南中学校が取り組まなければならないことは「勝因の徹底」であると感じました。体育祭でのラジオ体操がNHKテレビで放送されお褒めをいただいたり、クラブの清掃活動を新聞記事でとりあげていただいたりしましたが、まだまだ「勝因の徹底」はできていません。いま評価をいただいている「あいさつ」にしても、「全力疾走」にしても、「掃除」にしても、まだまだ日本一のレベルではありません。日本一はこんなものではないはずです。3年生や卒業生がつくってくれた財産を、新チームでさらに磨きをかけ、縄手南中学校全体で徹底して日頃の学校生活の中に「勝因」を生む「空気」をつくり出すことを実行しなければなりません。「きちっとやる」ことの徹底、「当たり前」のレベルを上げる」ことの徹底、「素早く行動する」ことの徹底、それは日頃の「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」の徹底に加え、「言葉使い」「掃除」「整理整頓」等、そして「感謝の気持ち」を本当

に理解することを徹底し、「人格形成」のレベルを上げこの節目のスタートとしましょう。

ウォータークーラーが設置され、第2グラウンドが完成しました。ありがとうございます。

夏休みに入る直前に、ウォータークーラーを2台（B棟1F、C棟4F）設置していただき、夏休みに入ったと同時に横小路郵便局東側の第2グラウンド（以前テニスコートとして使用していた場所）が完成しました。熱中症への対策が問いただされる中で、今年度PTA役員の方々の多大なご尽力があり、このウォータークーラーを設置していただきました。生徒は、当然、家から自分の水筒を持って来ていますが、これだけでは十分ではなかったでしょう。そんな状況の中で、このウォータークーラーの設置は本当に有難く、設置後、生徒が行列をなす光景も見られました。また、第2グラウンドにおいても、自治会長様をはじめ学校協議会委員の方々や第2グラウンド周辺の方々をはじめとした地域の方々、土地を提供してくださった方等、本当に多大なご尽力があり完成しました。運動場の狭い本校にとっては本当に有難いことです。生徒たちには、これらの設備や施設は、日常生活の中で普通に買い物をして手に入れるのとは全く異なり、多くの方々のご厚意やご尽力により設置、完成されたものであり、自分たちが想像する以上の方々の思いがこめられていることを伝え、大切に使用させていただきたいと思えます。とりわけ、ご尽力・ご協力いただいた方々が、「きちんと使ってくれている」「がんばってくれている」「設置してよかったな」「つくってよかったな」と言っていただけの事を目ざしますのでよろしくお願いします。本当にありがとうございました。

クラブ等の主な記録

サッカー 中河内夏季大会（兼大阪選手権大会中河内予選）3位

バドミントン 男子中河内秋季大会 優勝

H26年度大阪中学校バドミントン選手権大会 3位 阪上義貴(3年)

第9回東大阪市中学生バドミントン大会

3年男子ダブルス 優勝(北岸大貴 細川鼓太郎)、準優勝(仙石一樹 平野拓海)、
3位(小田優樹 中井雄牙)、3位(西村遼太 北原広仁)

3年シングルス 優勝 阪上義貴

第14回生涯スポーツ交流バドミントン大会2014

中学生シングルス部 優勝 阪上義貴(3年)、ダブルス部 優勝(阪上義貴)

バレーボール 第24回東大阪市民体育大会 3位

剣道 中河内秋季大会

3位(相川大海2年 松田紳吾2年 相川匡海1年 山本壮一郎1年 田伏瞬也1年)

二段授与 中山恵美子(3年) 西山葵(3年)、初段授与 前川優芽(3年)

陸上

第52回中河内地区春季大会 女子100m 3位 荒谷涼葉(2年)13"66、4位 永井瑞穂(3年)13"77

男子100m 4位 山本祐士(3年)12"12、1500m 3位 北西海人(2年)4'40"27

4種競技 2位 徳野竜次((1年)460点、4位 松本雄真(1年)

第41回中河内地区秋季大会 中学3年女子100m 3位 永井瑞穂(3年)13"66

中学2年女子100m 荒谷涼葉(2年)13"53、中学男子2年3000m 2位 北西海人 10'07"73

大阪中学総体出場選手

永井瑞穂(3女100m)、荒谷涼葉(2女100m)、山本祐士(3000m男)、大瀬信吾(2男100m)、
二井悠太(1男100m)、北村樹弥(2男200m)、北西海人(2男3000m)、高木亜美(3女走幅跳)、
共通女子(和泉田、永井、荒谷、蛭原)(4×100mR)

英語暗唱大会 富田真未(3年)「Omotenashi」

吹奏楽 第53回大阪府吹奏楽コンクール中地区大会 銀賞